

# まちの話題 TOWN TOPICS



## 佐藤トクさん ～めでたく満100歳～

この世に生を受けて一世紀、1月7日に佐藤トクさん(初森)がめでたく満100歳を迎えられました。二本松市から賀寿、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。

佐藤さんの長寿の秘訣は「ストレスをためないで自由に過ごすこと。早寝早起きをすること。」だそうです。佐藤さんの益々のご長寿をお祈りします。

## 表情豊かな人形と太夫の語りを楽しむ ～伝統人形芝居二本松公演～

12月19日に、地域文化伝承館で伝統人形芝居二本松公演が行われ、北海道札幌市を拠点に活動する劇団「あしり座」と東京都八王子市の「西川古柳座」の皆さんが、二人三番叟(ににんさんばそう)などの演目を披露しました。

人形浄瑠璃は、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫の語り・三味線・人形が一体となった総合芸術です。来場者は、なかなか鑑賞できない人形浄瑠璃に感動していました。



## 地域を見守る消防団員 ～消防団出初式～



二本松市消防団の出初式は、1月4日、竹田根崎通りでの観閲後、市民会館で式典が行われました。竹田根崎通りに整列した団員を、新野市長、渡辺消防団長ほか多数の来賓が観閲。その後、団員は団旗を先頭にラッパ隊の演奏に合わせ整然と行進しました。

式典では、市長、団長からの年頭あいさつで日頃の団員活動の労をねぎらい、参加者全員で今年一年の無火災への誓いを新たにしました。



## 新春の朝に掛け声響く

### ～公設地方卸売市場初せり～



1月5日早朝、新春恒例の初せりが市公設地方卸売市場で開催されました。

関係者約40人が集まる中、新野市長と卸売業者松印二本松青果株式会社安田青果部長のあいさつの後、今年一年の繁盛と景気回復を祈り、威勢よく手締めを行いました。

その後、市長がせり台に立ち、静岡県産のみかんと愛媛県産の鯛が初せりにかけられ、ご祝儀相場でせり落とされました。

## 地域の伝統文化をつないでいく

### ～第10回ふるさと芸能祭～

「ふるさと芸能祭」が1月11日に地域文化伝承館で行われました。

石井ふる里おこし連絡協議会が主催するこの催しは今回で10回目となりました。石井地区の各種文化団体による太々神楽などの伝統芸能をはじめ歌や踊りが披露されました。会場はたくさんの観客で賑わい、普段なかなか見ることのできない地域の伝統芸能を堪能していました。

また、「浪江おどりの会」の皆さんにも参加いただき、会場を大いに盛り上げていただきました。



▲トロミ芸能保存会による石井の田植踊

## 今年の夢ワインが完成

### ～ふくしま農家の夢ワイン～



果実酒製造会社「ふくしま農家の夢ワイン」の今年の“夢ワイン”が完成しました。

原料のブドウは、東和地域を中心に全て市内で栽培されたものです。

前は、収穫量が少なく販売はありませんでしたが、今回はブドウの収穫量も増え、本数に限りがありますが販売に至りました。詳しくは、ふくしま農家の夢ワイン ☎(24)8170までお問い合わせください。

## 太鼓や山車などを整備

### ～宝くじの助成金で整備しました～

針道三区では、太鼓や山車などを整備しました。

これは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用したものです。

